岩見沢市立清園中学校 学校だより 第 6 号 令和6年 9月26日 発行責任 菊地 佳子

学校祭を終えて

校長 菊地 佳子

その1 TPOについて

高校生の時「カルチャーショック」を受けた出来事がありました。学年行事の遠足に参加し た時のこと。普段は制服でしたが、遠足は私服が許され思い思いの服装で集まりました。同じ クラスの一人の男子生徒が、左右違う色のコンバースのハイカットシューズを履いていました。 何かの間違えかと思いましたが、それは"ファッション"ということで、驚きとともに、その ような履き方があるということを知りました。意図は異なりますが、パリオリンピックでやり 投げの北口選手が左右違ったシューズを履いているのを見て、そのことを思い出しました。

学校祭の練習でスカートをはいてダンスの練習をしていた男子 生徒がいました。(発表のための装いでした)着たい服を着て、性 別によって服装が限定されることは近い将来なくなっていくのか も知れません。髪が長いと女性で、短いと男性、黒が男性、赤が 女性などそういった固定概念をなくして、違いを受け入れて自分 も周囲の人も大切にするジェンダーの意識向上が徐々に進んでき ました。来年度から段階的に本校の制服はブレザーになりますが、



女子生徒はスカートスタイルでもパンツスタイルでも選択できるようになります。



ところで、TPOとはTime (時間) Place (場所) Occasion(場合)の略で、時と場所を考えて服装や言葉 遣い、行動をするということです。今月開催しました学校 祭でのステージ発表の服装について、ご家庭への協力要請 の文書を発出しました。学校としての考えを示し、『学校 行事: 学校祭』での着用に相応しい衣装についてご家庭で 考え、判断していただきたいという主旨でした。子どもた

ちが目にしている動画やSNS等のダンスのイメージで衣装を準備することになると思います が、そのまま真似ると果たして『学校行事:学校祭』のTPOに合致 するかどうかの判断が難しくなる場合があると考えたためでした。当 日は、ご家庭のご協力をいただき、学校祭への思いが伝わる衣装での 発表となりました。ありがとうございました。今後も子どもたち、保 護者のみなさんと共に考え、ご理解ご協力をいただきながら教育活動 を充実させて参ります。



SMS 小中接続スローガン 「利他共生」 自分で決めた!挑戦できた!と力強く言える学校・児童生徒

重点目標

授業改革

本のの心

接続改革

利他共生」を実現する学校を創

コーラスコンサート

新型コロナウイルス感染症の感染防止のために学校祭の合唱が実施できなかった年も ありました。マスク着用、フィジカルディスタンスをしっかりとり、密を避け広い場所で 練習を・・・そんな時期を経て、今年度の学校祭のコーラスコンサートをしみじみ聞いて いました。生徒のみなさんは、各学年で取り組んだ曲をどのように理解し、どんな思いを 込めて歌ったのでしょうか?3学年とも曲に込められたメッセージがしっかりと伝わる 素敵なコーラスでした。

その3 利他共生の行動

それはステージショーで起こりました。ダンスの最中に音楽が聞こえなくなってしま いました。そこで、中断してしまうことも考えられた場面でしたが、観客席の生徒のみ なさんからの手拍子でリズムをとりながら踊りきることができました。

何度も練習してきたのだから最 後まで頑張ろうという気持ちと合 わさってやりきることができたと 思います。

自分だったらどうするだろう? どうしてもらったら嬉しいかな? 今、自分ができることは何かな?



と瞬時に考えた結果だったのかも知れません。子どもたちの成長を随所 となりました。

その4 ライトが当たっていないところで

閉会式で私が話を終えてステージから下りると牛徒会執行部の牛徒から「ありがと うございました。」の言葉をいただきました。準備から運営まで生徒会執行部は本当に

よく頑張ってくれました。これで肩の荷が下りるとい う安堵の気持ちからの言葉だったのだと思います。学 校祭は発表者に目が行きがちですが、企画・運営、小 道具、大道具、照明、会場設営等全てについてどれが 欠けても成立しないと考えたときに協働の大切さを学 ぶのにとても有効な教育活動と言えます。また、子ど もたちは活動の途中、意見の相違やコミュニケーショ ン不足、経験不足等から大なり小なり困難に見舞われ たと思います。そのような事態に対してどのように回



避するか、解決していくかを学ぶ貴重な機会でもありました。

令和6年度SMS小中接続スローガン

自分で決めた!挑戦できた! と強く言える学校・子ども



岩見沢市立





○ 岩見沢市立

SMS をベースに地域参画した特色 ある教育活動の充実

小中接続したうえで清園中校区学校運営協 議会を核として地域をより活性化させて参 ります。

子ども・保護者・地域・学校・行政の さらなる一体化を目指して

令和6年度 全国学力・学習状況調査 生徒質問結果

先月号において、全国学力学習状況調査の各教科の結果を掲載いたしました。今月は生徒質問紙等の結果 をお知らせいたします。清園中校区では、SMS 小中接続スローガンとして上に記載されている内容で取 り組んでおります。特に、今年度からは「自己決定・挑戦」を強調して推進しております。4月下旬に掲 げたものであり、この調査が行われたときはまだ掲げられていなかったのですが、調査項目とスローガン が関係している内容をピックアップして、掲載させていただきます。

	質問事項	R6	R6 全国
ı	自分には、よいところがあると思う	84.0	83.3
2	将来の夢や目標を持っている	56.9	66.3
3	人が困っているときは、進んで助けている	86.4	90.1
4	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫している	84.1	78.6
5	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う	50.0	76. 1
6	I、2年生のときの学習の中で ICT 機器を活用し、自分のペースで理解しながら学習を進めることがで	93.2	80.2
	きる		
7	I、2年生のときに受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ	65.9	80.3
8	I、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間になっていた	90.9	80.9
9	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組	93.2	92.3
	んだ		
10	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習	84.1	82.2
	活動に取り組んだ		
П	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして	86.4	86.3
	解決方法を決めている		
12	学級活動における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる	81.8	80.6

現状では、5. 地域社会への貢献、7. 課題解決の項目が全国平均よりも 10 ポイント以上下回ってい る項目といえます。経年で見ている1. の項目ですが、昨年度比+6.3 ポイント(本校目標 85%)とな りました。今後も3校ではこれら12点を中心とした結果が上向いていくような取り組みを目ざします。

★進路選択に向けて★



中体連・学校祭が終わり、3年生にとっては「中 学校最後の〇〇」と呼ばれる行事などがどんどん過 ぎていっております。 先日学力テスト総合 A も終わ り、3年生の子どもたちは今後の進路に向けて本格 的に動き出す時期となってきました。

先述した、4月に行われた全国学力・学習状況調 香の生徒質問紙において、家庭学習に関わる質問で 「平日2時間以上学習する」と答えた生徒の割合は 20.5%にとどまりましたが、「30分以上学習する」 と答えた生徒は79.5%に上りました。残りの20% も含め、今後3年生は学習時間が増えていくものと 思われます。清園中は市教委で主催する「OK スタ ディ」の参加者数が合計 53 名で、参加割合は ただけ 5 知ら 18 方にもお越 15

34.9%と市内の中学校で一番高い割合です。 総合 A・B・C テストの対策がある 3 年生だけをとってみ ても参加率 38%は市内ナンバー1 です (ちなみに 1・2 年の参加率もそれぞれ市内 1 位です)。 学習や 進路等に関わる相談はいつでも受け付けておりますので、まずはご連絡ください。

★教育実習生が来ていました★



1(火)立会演説会 11(金)全市音楽発表会、停 23(水)教育相談(24,28~30)

2(水)岩見沢市英語暗唱大会、停 12(土)子ども文化祭展示(~14) 29(火)PTA 運営委員会

4(金)前期終業式、停 18(金)2年職場体験、1年ふるさと学習

17(木)SC

7(月)後期始業式、認証式 21(月)生徒会委員会

9(水)生徒会委員会 22(火)停

3(木)認証式リハ,SC

10(木)3 年学力テスト総合 B 停=諸活動停止日 SC=スクールカウンセラー

30(水)停

31(木)2年職場体験発表会

